

# 乾癬性関節炎の ペイシエントジャーニーのための 診療チェックリスト

このチェックリストはあなたの治療経験をよりよくするためのものです。GRAPPA (Group for Research and Assessment of Psoriasis and Psoriatic Arthritis) : 乾癬性関節炎に対する最新の推奨治療2021年版は[こちら](#)にあります。

リウマチ科専門医、皮膚科専門医など、医師の診察を受ける準備をする：

## どのような情報を持って受診すればよいですか？

- 主治医があなたの病歴を入手できるようにしましょう。
- 服用している薬とサプリメントのリストを書き、診察の際には、薬とサプリメントを持参しましょう。

- 最近気づいた健康上の変化をメモしておき、主治医に最新情報を伝えましょう。

- 質問リストを持参し、医療者用の治療ガイドラインをダウンロードして、忘れ物がないようにしましょう。

## 誰かといっしょに受診した方がよいですか？

精神的な支えとなり、受診時に情報を思い出す助けとなるよう、誰かといっしょに受診するとよいでしょう。家族でも友人でもよいです。いっしょに受診する人を選ぶようにしましょう。

- 主治医には余裕をもった受診時間を伝えるようにしましょう。待合室で受診を待つこともできます。
- 診察中にメモを取れるようにするとよいでしょう。そうすることで言われたことをよく覚えておくことができます。主治医との話し合いが重要であることを忘れないでください。

## どのような検査やスクリーニングを受けるべきですか？

検査やスクリーニングは患者さんによって異なる場合があります。医療者は患者さんといっしょに関節炎以外の症状も評価します。

- 他に何か症状がありましたか？いつ、何が起こりましたか？

- 併存疾患について、さらなる検査やスクリーニングが必要ですか？

- 検査はどこで行われますか？検査にどのくらい時間がかかりますか？結果はいつ出ますか？

## 治療や他の医療機関への通院についてはどうですか？

- 懸念事項を共有しましょう。あなたと医療者は他の医師や専門家チームと協力して総合的なケアを行うことができます。
- 乾癬に関連した疾患を管理するためにはどの専門医に相談するかを尋ねましょう。

- 次回の受診のために何か準備することはありますか？

---

### 受診後：

## 次のステップについて誰が話してくれますか？

- 専門医に相談する以外に誰（例：栄養士、理学療法士）に相談できますか？

自分にとって最善の治療を探す際に役立つ他の患者支援者はいますか？

このような支援を専門とする患者会や支援団体はありますか？

一度、乾癬性関節炎と診断されれば、症状をコントロールし、関節の破壊を防ぐのに有効ないくつかの治療法があります。あなたの主治医はあなたの要望や病歴に基づいて治療計画を推奨します。

- **ステップ1.** 医療者による乾癬性関節炎の診断確定後
- **ステップ2.** 乾癬性関節炎の症状は人によって異なり、以下のカテゴリーに分類されます。医師は内服療法や外用療法を勧めることがあります。
- **ステップ3.** 治療法を挙げます。

<p>通常、<b>末梢関節炎</b>は肘、手首、膝、および足首を含む、腕と脚の大きな関節に発症します。不快感は1つの関節から別の関節へ移動する「移動性」のことがあります。</p>	<p><b>初期治療</b> 非ステロイド性抗炎症薬 / ステロイド薬または疾患修飾性抗リウマチ薬</p>	<p>非ステロイド性抗炎症薬や疾患修飾性抗リウマチ薬では症状をコントロールできない場合、生物学的製剤による治療が勧めらる。生物学的製剤は関節の痛みやこわばりを軽減し、可動域を改善し、関節の破壊を防ぐのに非常に有効である。</p>
<p><b>皮膚および爪の疾患</b></p>	<p><b>初期治療</b> 外用薬、PUVA/UVB、疾患修飾性抗リウマチ薬</p>	<p>生物学的製剤が推奨される。</p>
<p><b>体軸性疾患</b> - 体軸骨格を侵し、激しい痛み、こわばり、疲労を引き起こす慢性的な炎症性リウマチ性疾患です。</p>	<p><b>S初期治療</b> 非ステロイド性抗炎症薬 / 理学療法</p>	<p>生物学的製剤が推奨される。</p>
<p><b>指炎</b> - 手指と足指の関節の重度の炎症</p>	<p><b>初期治療</b> 非ステロイド性抗炎症薬の注射</p>	<p>生物学的製剤が推奨される。</p>
<p><b>付着部炎</b> - 靭帯、腱、その他の線維構造が骨に付着する部位の炎症</p>	<p><b>初期治療</b> 非ステロイド性抗炎症薬の注射</p>	<p>生物学的製剤が推奨される。</p>

- **ステップ4.** 治療を受けた後、医療者は治療がどの程度効いているか、副作用や合併症が起きていないかなどを定期的にチェックすることがあります。治療方針を切り替えるかどうかは医療者が個別に判断します。あなたにとって最善の治療をサポートするための共同意思決定です。



IFPAは情報やさらなる資源を見つける最善の方法は患者会につながることでと確信しています。

IFPAの最優先事項は世界中のIFPA会員をつなぐことです。加盟団体のリストはIFPAメンバーページをご覧ください：  
[ifpa-pso.com](http://ifpa-pso.com)

私たちは関節症性乾癬とともに生きるためのサポートを受けるために現地の患者団体に連絡することをお勧めします。IFPAはあらゆる治療法を決定する際に患者と医療者との関係が重要であり、患者が意思決定プロセスの中心にあり続けるべきであることを引き続き強調します。治療法の切り替えは、患者と医療者双方の十分なインフォームド・コンセントのもと、個別に決定されるべきです。

## IFPA

IFPAは世界中の国や地域の乾癬患者団体を束ねる非営利団体です。

IFPAでは、乾癬性疾患による苦しみのない世界を心に描いています。これを達成するために、私たちはメンバーである乾癬患者団体に力を与え、乾癬性疾患とともに生きる人々の生活環境を改善し、意識を高めることに重点を置いています。

世界乾癬デーとは、IFPAが推進する毎年恒例のアドボカシーキャンペーンで、メンバーとサポーターが乾癬と乾癬性関節炎に関する認識を高めるための活動を行うものです。

ウェブサイト：[ifpa-pso.com](http://ifpa-pso.com)

## 謝辞

### Group for Research and Assessment of Psoriasis and Psoriatic Arthritis

(GRAPPA) は情報共有、医学分野間のネットワーク構築、研究・診断・治療への支援を通して、乾癬および乾癬性関節炎に関する知識の向上に焦点を当てた非営利団体である。

GRAPPAはそれぞれの症状が治療法の選択に含まれ、すべての部位において疾患活動性を可能な限り低くすることを提唱しています。

乾癬性関節炎に対する最新の推奨治療に関する詳細は[www.nature.com](http://www.nature.com)をご覧ください。

#### Copyright Notice

Copyright © IFPA 2023 Inc. All rights reserved.  
[Terms of use](#) | [Privacy Policy](#)

#### References

Coates, L.C., Soriano, E.R., Corp, N. et al. Group for Research and Assessment of Psoriasis and Psoriatic Arthritis (GRAPPA): updated treatment recommendations for psoriatic arthritis 2021. *Nat Rev Rheumatol* 18, 465–479 (2022).

<https://doi.org/10.1038/s41584-022-00798-0>

